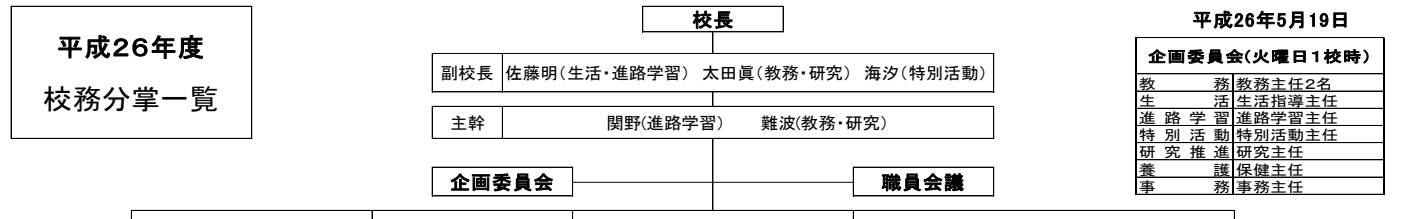


○大泉桜学園 組織図

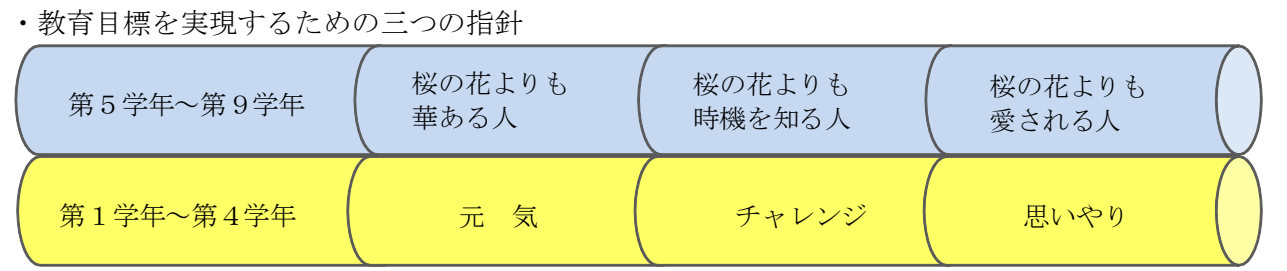


総務	進路学習(関野)	生活指導(高橋裕)	教務(難波)	特別活動(佐藤彰)
施設管理 植沼 ①施設の管理 植沼 予算・財務・物品管理 加藤 ①予算編成・執行 加藤 ②予算・財務管理 加藤 ③物品管理 植沼 給与・労務・学給金 植沼 ①文書収受・発送②交換便 荒川 野辺 ③給与・旅費等 植沼 荒川 野辺 ④学給金徴収 荒川 ⑤就学援助 荒川 ⑥人事関係 植沼 用務 海汐 ①用務関係全般 副校長 ②安全点検推進 海汐 ③副校長・管理との連絡 太田 環境整備 佐藤 海汐 ①環境整備・省エネ 佐藤 海汐 ②安全確認 海汐 ③施設管理 佐藤 渉外 海汐 ①保護者組織との連絡調整 海汐 ②地域・他の諸機関との連絡調整 太田 渉外 海汐副校長 桜連絡会 海汐 広報 加藤 リサイクル 白澤 文化 渡邊 サポーター要請 萩島 校外 北原	学習指導 関野 ベンチマーク学習体系、学力向上・個別学習室 ①学力向上推進・授業改善 ②個別学習室推進 ③学力調査扱い ④各教科年間指導計画作成 ⑤海外派遣 道徳教育 (道徳教育推進教師) 白澤 ①副読本、教材、教具管理 ②全体計画、年間指導計画作成 ③道徳授業地区公開講座準備、反省、まとめ 情報教育 (パソコン推進担当) 阿部 竹内 ①情報教育推進 ②PC教室割当、管理 ③情報アドバイザー・保守業者との連絡 図書館活動 小西 田村 ①読書活動の推進 ②図書管理 ③児童・生徒用図書購入と管理(図書委員会指導) 伝統文化理解教育 中村 ①年間指導計画 ②大泉桜の里 ③下町伝統工芸体験 ④和太鼓・民舞 ⑤茶道体験・室町体験 ⑥能・狂言体験 言語活動推進 田村 ①百人一首・言語活動 ②地域活動推進 交流教育 (特別支援学校との連携) 菊地 ①特別支援学校との連携・推進 ②年間計画作成 ③福祉に関する学習 進路指導 関野 ①進路関係全般 ②進路室管理 ③ハローワークとの連携 ④就職関係 キャリア教育 関野・中村 ①全体計画 ②職業調べ ③職場体験 ④上級学校訪問 ⑤虹を渡る 外国語活動 保田 ①指導計画の作成 ②小中の連携	人権尊重教育 (命の教育推進担当) 高橋裕 ①人権尊重教育推進 ②全体計画、指導計画の作成 教育相談 (SC・ふれあいの連携推進担当) 北原 ①生活指導全体計画の作成 ②配慮児童・生徒の調査 ③教育相談推進 ④スクールカウンセラー、心のふれあい相談員との連携 安全教育・交通安全 (命の教育推進担当) 高橋裕 ①校内校外生活(手帳、目録、地区班、車と生活、生活のきまり等) ②避難訓練 ③避難・防災訓練 ④安全指導の推進・交通安全教室 ⑤安全点検 ⑥セーフティ教室 ⑦長期休業指導 ⑧教師の申し合わせ事項 ⑨緊急時対応マニュアル 環境整備 (環境教育・安全点検活動推進) 植田 ①清掃、美化活動計画 ②清掃用具管理 ③EMS推進 ④冷暖房器具・冷温水器・扇風機 ⑤クリーン運動計画等 ⑥校内掲示版 給食指導・ランテールーム (食育教育推進担当) 高橋裕 ①給食指導計画 ②食育全体計画 ③ランテールーム活用計画・推進、管理 ④栄養士の連携 ⑤食教管理・献立作成 保健指導・保健管理 (性教育推進担当) 星野 ①保健指導(保健委員会) ②定期健康診断 ③健康相談 ④救急処理 ⑤校医等の連絡と執務記録管理 ⑥健康診断書管理 ⑦バスツアー復興センター ⑧救急救命法研修 特別支援教育 (特別支援教育推進担当) 平塚 ①特別支援計画・実施 ②特別支援教育関係の連絡と調整 ③ケース会議 部活動 植田 ①計画・編成・募集・運営 ②部活見学・体験	情報管理 難波 ①PCとソフトの管理 ②児・生名簿管理 ③緊急連絡網(教・児・生) ④家庭調査票 ⑤指導の記録保管 ⑥会議・委員会等文書、記録等保管 教室・教具 (環境教育推進担当) 武者 白澤 上村 渡邊 保田 ①教室配置・表示 ②教材室管理 ③物品補充 ④ロッカー等割当・表示 ⑤火元責任者・教室案内板表示 ⑥児・生椅子・机移動計画・管理 教育実習 難波 ①受け入れ事務 ②全体指導計画 ③授業研究の連絡・調整 学年・学級経営 (桜学精神推進担当) 難波 坂本 ①学年・学級・専科授業の取組 視聴覚 高橋 渡邊 ①校内チャーム設定 ②放送室管理(放送委員会) ③機器の管理 学校行事 (開校式典推進担当・儀式等) 難波 ①始業式・終業式、修了式、離任式 ②幼・保との連携	学級活動 佐藤彰 ①年間指導計画の作成 児童会・生徒会・委員会 萩島 ①年間指導計画 ②児童生徒会活動(総会、対面式、励ます会、ボランティア活動、指導犬、ユニセフなど) ③たてわり活動 ④飯盒炊爨 クラブ・委員会活動 ①クラブ 富澤 ②委員会 富澤 佐藤彰 クラブ活動(第4～6学年) バドミントン 難波、小西 球技 中村、渡辺、保田 卓球 島中、阿久津 マンガ・イラスト 菊地、井原 パソコン 北原 マンガ・イラスト 加藤 料理 白澤、萩島 手芸 富澤 音楽 太田真 ダンス 佐藤彰 委員会活動 第4～6学年全員 第7～9学年希望 児童・生徒会 青木 山田 正覚 加藤 学級 高橋吉 武者 上村 生活 高橋裕 北原 読書 植田 中久木 放送 坂本 竹内 阿部 栽培 難波 大野 吉崎 太田真 環境 関野 中村 4年集会 島中 萩島 4年朝会 富澤 阿久津 4年運動 渡邊 佐藤彰 4年放送 白澤 菊地 4年図書 小西 井原

期	学年	副校長	期長	担任	副担任	教科・教科外
I	1年	海汐	島中	佐藤彰・井原	菊地・竹内・関野	国語・書写 井原 小西 田村
	2年			白澤・阿久津・富澤	社会 島中 阿部	
	3年			渡邊・萩島	算数・数学 難波 関野 中久木 吉崎 正覚	
	4年			島中・小西	理科 北原 中村 高橋裕 竹内	
II	5年	太田真	上村	北原・加藤	生活・総合 富澤 佐藤彰	
	6年			中村・保田	音楽 太田真 武者	
	7年			植田・中久木・阿部	図画工作・美術 菊地 大野 中山	
III	8年	佐藤明	高橋吉	武者・高橋・山田	体育・保健体育 渡邊 萩島 星野 植田 青木 平塚	
	9年			坂本・青木	家庭・技術・家庭 加藤 坂本	
						外国語 阿久津 保田 高橋 山田 上村
						道徳 白澤 関野

教育目標 **桜学精神**

知・徳・体の調和のとれた児童・生徒の育成を目指し教育目標を「桜学精神」と決めました。桜は、人々に愛され親しまれ、その四季の移ろいの風情は、勇気と希望とうるおいをもたらしてきました。桜から学ぶとは、森羅万象の偉大さを桜という樹木を通して謙虚に学び、自らを成長させる心構えと実践力を養うことを言います。



- 第1に、華ある人とは、自分の良さを発揮して他の人と共に幸せに生きようと心がけることで成し得ることができ、元気であることが基本となります。
- 第2に、満開の桜の花は美しく、咲く時機(チャンスとタイミング)を心得ているかのようです。また、木枯らし吹く寒さの頃に、既に花のつぼみはあります。苦難の時を越え、新たな大地を開拓するようなチャレンジの大切さを言います。
- 第3に、桜の木の存在は人々に潤いと癒しをもたらしてくれます。自分の命の役割を自覚し自らの存在を大切にしていける児童・生徒は、周囲の人々に対しても思いやりの姿勢を示せるものです。

○本校の沿革(略)

H23. 4. 1 練馬区立小中一貫教育校大泉桜学園開校
 H23. 4. 1 初代校長 木下川 肇 着任
 H23. 4. 6 開校式・始業式

学年	2年	3年	4年	5年	6年	8年	9年
人数	73	65	79	77	68	48	46

- H23. 4. 7 第1回入学式(第1学年62人、第7学年78人)
 H23. 9 ランテールーム、東多目的室、多目的作業室、小多目的室、面談室、教材室改修
 H23. 10. 1 第1回運動会
 H23. 11. 5 開校記念式典
 H24. 2. 7～13 学習発表会(作品展)
 H24. 3. 8 第1回桜祭(和光市民文化センターサンアゼリアホール)
 H24. 3. 19 第1回卒業式(第6学年67人、第9学年46人)
 H24. 4. 5 開校記念日時計設置・除幕式
 H24. 4. 9 第2回入学式(第1学年61人、第7学年70人)
 H24. 5. 26 第2回運動会
 H24. 10. 23 第2回桜祭
 H25. 1. 23～28 学習発表会(作品展)
 H25. 2. 8 練馬区教育委員会教育課題研究指定校研究発表会
 H25. 3. 19 第2回卒業式(第6学年77人、第9学年50人)
 H25. 4. 9 第3回入学式(第1学年74人、第7学年84人)
 H25. 6. 1 第3回運動会
 H25. 10. 24 第3回桜祭
 H26. 2. 6～8 学習発表会(作品展)
 H26. 3. 20 第3回卒業式(第6学年80人、第9学年78人)
 H26. 4. 8 第4回入学式



運動会組体操

大泉桜学園 教育の重点

9年間を見据えた教育活動を「命の教育」を根幹に置き、社会を担う児童・生徒の自覚と自立の精神を育成します。

異年齢集団の交流と学び合いを生かした教育活動を推進します。

- ◎豊かな情操と礼儀や節度ある態度を育む儀式的行事(卒業式等)の研究と実施。
- ◎運動会・桜祭(文化的行事)の改善と実施。
- ◎学園生活に活力を与える複数学年が交流する飯盒炊爨・総合学習等の実施。
- ◎7年生を中心とした第Ⅱ期の指導内容の研究と充実(防災リーダー構想の継承発展)。
- ◎最高学年9年生を学校のリーダー像として目指し、望ましい人間関係の醸成。

指導方法の工夫・改善に努め、児童・生徒の能力の一層の伸張を目指します。

- ◎小中一貫教育校ならではの児童生徒理解に努め、つまづきやすい単元の検証や授業改善を行う。特に少人数指導の充実(算数・数学・外国語)を筆頭に基礎基本の習得の徹底(Sakuraベシックの確立)を図り、また9年生での卒業論文・制作活動など、9年間で身につけさせるべき学力観を構築し学力向上に取り組む。
- ◎5、6年生の50分授業・10分休みをサイクルとした学校生活の更なる充実と一部教科担任制の推進(社会・理科)並びに理科TTによる実験等の充実。
- ◎個別学習室を活用した補充学習、学習ボランティアの拡大。
- ◎「オリンピック教育」(都指定)の主旨を反映した英語によるコミュニケーション活動の充実。

日本の伝統・文化の理解を深め尊重する態度を育てる体験活動を充実させるとともに、オリンピック・パラリンピックの歴史や意義についての学習を推進します。

- ◎学校田「大泉桜の里」の活用、命の教育のシンボリックな存在としていく。
- ◎昔の遊び・室町体験学習(墨絵・華道・茶道)・能・狂言・伝統工芸体験・民族舞踊・和太鼓・箏・修学旅行(奈良・京都方面)の9年間の系統化と活動の充実。
- ◎百人一首・いろはかるたを活用した言語活動の充実と自国文化理解の促進。
- ◎5、6年生からの部活動の充実(5、6年生の入部率の向上)。
- ◎オリンピック・パラリンピックの歴史や意義を学び、スポーツを通して心身の調和的な発達を遂げ、平和な社会の実現に貢献することができる児童生徒の育成を推進。



第1学年・第7学年入学式



第5～7学年飯盒炊爨(校庭)



少人数指導(英語)



室町文化体験(墨絵)



百人一首大会



ふれあい給食(ランチルーム)



4月 始業式

4月	5月	6月	7月～8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月																																												
着対文飯離た児運進区新田道水岩都一修個職学下連水児学期社軽連連稲一桜進就防下生中マ和個人マ校社高高社学社能学卒普修 任面科盒任て童動路学体植徳泳井学学合井合合刈一期学路学時災町生活間マ和太人面マ校内社スキ連高高校社会習習科科・狂言学業了 任式式炊任て童動路学体植徳泳井学学合井合合刈一期学路学時災町生活間マ和太人面マ校内社スキ連高高校社会習習科科・狂言学業了 式・部活紹入学式	対面式・部活紹介	飯盒炊爨(五～七年)	離任式	児童生徒総会	運動会	進路説明会(九年)	区学力調査(九年)	新体力テスト	田植え(五年)	道徳授業地区公開講座	水泳指導始(七～九年)	岩井移動教室(六年)	都学力調査(五～八年)	一斉防災訓練	修学旅行(九年)	個人面談(八年)	職場体験(八年)	学力補充教室(七年)	下田臨海学校(七年)	連合水泳記録会(六年)	水泳指導終・着衣泳(六年)	児童生徒会役員選挙	学期末考査(五～九年)	社会科見学(四年)	軽井沢移動教室(五年)	連合陸上大会(七～九年代表)	連合音楽会(七年)	稲刈り(五年)	一学期終業式・二学期始業式	桜祭	進路面談(九年)	就学時健康診断	防災校外学習(七年)	下町体験学習(八年)	生活科見学(一・二年)	中間考査(七～九年)	マラソン週間	和太鼓・民舞体験	個人面談	校内書初め展	社会科見学(三年)	スキー移動教室(八年)	連合ダンス大会(七年)	高校推薦入試	高校一般入試	社会科見学(五年)	学習発表会・新入生保護者説明会	社会科見学(六年)	能・狂言体験	学年末考査(五～九年)	百人一首大会	卒業式(六～九年)	普了式	修了式



大泉特別支援学校との交流

児童生徒理解と健全育成を推進します。

- ◎児童生徒会の活動を促進させいじめ根絶に向けた人権教育の充実に学校全体で取り組む。
- ◎危険を察知し状況に応じた的確に判断し行動できる児童・生徒の育成を目指した防災訓練の研究開発(先進校研究考察)、及び区防災課との連携、地域・家庭を支援・啓発した訓練の実施。
- ◎学校応援団・青少年育成委員会・青少年委員等との連携強化。
- ◎標準服の着用率を高め、学校に対する望ましい帰属感や連帯感を育成。

望ましい勤労観・職業観を育成するとともに、自己の生き方を考えさせます。

- ◎「大泉桜の里」を生かした環境教育・食育・キャリア教育の充実。
- ◎9年間を見通した大泉特別支援学校との交流の充実。
- ◎地域の教育力を生かした職場体験の充実、並びに5、6年生の取材活動等の充実。



第5学年大泉桜の里で田植え・稲刈り

小中一貫教育校としての研究成果を蓄積し、速やかに他機関等に提供できる体制を構築します。

- ◎小中一貫教育にふさわしいカリキュラム開発の校内研究と開校5年を目途に検証の推進。
- 練馬区初の小中一貫教育校にふさわしい配当予算執行と施設設備の充実します。**
- ◎特色ある学校づくりを目指し、前年度踏襲にとらわれない配当予算の執行と費用対効果の厳正な検証。
- 業務委託会社(給食・用務)との的確な連携により学校運営を充実します。**
- ◎的確な情報提供と適正な運営支援。